

研究番号：自 019-0377

血液内科に、過去に通院・入院された患者さんまたはご家族の方へ  
(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成 26 年文部科学省・厚生労働省告示第 3 号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名] 成人ランゲルハンス細胞組織球症（LCH）の疫学研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院 秋田 弘俊

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 血液内科 助教 後藤 秀樹

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

東京大学医科学研究所分子療法分野/血液腫瘍内科・教授/診療科長 東條 有伸

[共同研究機関名・研究責任者名]

研究者氏名	所属機関名	職名
蟹沢 祐司	医療法人 王子総合病院	科長
後藤 秀樹	北海道大学病院	助教
原田 浩史	昭和大学藤が丘病院	科長
高山 信之	杏林大学医学部附属病院	科長
岩城 憲子	金沢大学附属病院	助教
直川 匡晴	日本赤十字社和歌山医療センター	部長
上田 恭典	公益財団法人 倉敷中央病院	主任部長
湯尻 俊昭	山口大学医学部附属病院	准教授
山之内 純	愛媛大学医学部附属病院	講師
長藤 宏司	久留米大学病院	教授
仲地 佐和子	琉球大学医学部附属病院	助教

一戸 辰夫	広島大学病院	教授
大野 仁嗣	公益財団法人天理よろづ相談所病院	部長
奥村 廣和	富山県立中央病院	部長
玉井 洋太郎	医療法人 沖縄徳洲会 湘南鎌倉総合病院	部長
木村 俊一	自治医科大学附属さいたま医療センター	講師
堺田 恵美子	千葉大学医学部附属病院	科長
長尾 俊景	東京医科歯科大学医学部附属病院	助教
飯田 浩充	独立行政法人国立病院機構 名古屋医療センター	医長
山本 一仁	愛知県がんセンター 中央病院	部長
稲垣 淳	名古屋市立西部医療センター	部長
近藤 忠一	京都大学医学部附属病院	講師
岩崎 浩己	国立病院機構 九州医療センター	科長
徳永 賢治	熊本大学病院	助教
高畑 むつみ	JA 北海道厚生連 札幌厚生病院	嘱託医師
柴山 浩彦	大阪大学医学部附属病院	診療科長
吉満 誠	鹿児島大学病院	准教授
加藤 丈晴	長崎医療センター	医長
河北 敏郎	熊本医療センター	部長
久富木 庸子	宮崎大学医学部附属病院	副科長
半田 寛	群馬大学医学部附属病院	科長
森 康雄	九州大学病院	助教

[研究の目的] 希少疾患である成人ランゲルハンス細胞組織球症（LCH）の疫学研究を行うことで、本治療法の向上に役立てることを目的としています。

#### [研究の方法]

##### ○対象となる患者さん

2013年1月から2018年12月までに診療目的で当院血液内科（当科）に紹介あるいは当科で診断した成人LCHの患者さんを対象としています。ご協力いただきたいことは、該当する患者さんの2018年12月末までの診療情報を本研究に使わせていただくことです。

##### ○利用する検体・カルテ情報

診断名、年齢、性別、既往歴、嗜好歴、家族歴、病歴（発症時期、診断内容、治療内容、治療効果、予後）、身体所見、検査結果（血液検査、CT 検査、PET-

CT 検査、MRI 検査、骨髄検査、病理検査、遺伝子変異の有無など)

この研究は、全国の「ランゲルハンス細胞組織球症の診療経験がある機関」で実施します。上記のカルテ情報は、疫学調査のために、東京大学に電子的配信で送付します。

[研究実施期間]

実施許可日～2021年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 後藤 秀樹

電話 011-716-1161 FAX 011-706-7823